

わたなべ 栄一

新聞・かわら版

Vol.9



えいいち
わたなべ 栄一

無所属 63歳

糸魚川市議会議員（1期）

- ・議会運営委員会 委員
- ・総務文教常任委員会 委員

わたなべ栄一の活動報告 ～活力あるまちづくりに向けて～

糸魚川市の総人口
R5.8月1日現在 39,191人
(-125人/R5年6月より減、)
前年同月より-902人減

街おこしは待ったなし！ しがらみのない わたなべ栄一

R5.6月12日(月)～R5.6月29日(金)の日程で第2回市議会定例会が開催されました。
行政当局に質した一般質問の一部をご報告いたします。

■糸魚川総合病院の分娩休止に伴う当市の支援策の実態は？

今年4月より当病院で産むことができないため、出産時交通費(市外の産科医療機関までのタクシー利用)の助成及び出産時宿泊費(医療機関の近隣の宿泊施設への宿泊)の助成についての利用実績は、5月末現在で出産時交通費助成事業は、19人の事前申請があったが、利用者はおらず、出産時宿泊費助成事業は、付き添いの方1人、1泊分の利用であったと市長より回答がありました。思った以上に利用者が少ないことに関して、担当課長からは、市外の病院へ送ってくれる家族の方がいることでタクシー

利用まで至らなかったり、宿泊費についても、宿泊を要するまでの出産の待機時間がなかったということで、対応される家族の方がいたというふうに捉えており、制度については、妊娠届等の際に周知を図っていく旨の回答でした。当病院での分娩再開に向け、医師確保は可能なかの問いに、市長は現状では厳しい状況であるが、引き続き当総合病院及び県と連携し、産科医師の確保に取り組んで行くことや今後も妊産婦の皆様からの意見や要望をお聞きし、安心して出産できるよう取り組みたい旨の考えでした。

■JR大糸線(糸魚川駅～南小谷駅)を存続させるには？

当市と長野県松本市を結ぶ大糸線の糸魚川駅～南小谷駅間の沿線活性化や利用促進に向けた取組についての協議が始まっているが、存続に向けて是非、踏みとどまってほしいと希望する。「大糸線利用促進輸送強化期成同盟会」や「大糸線活性化協議会」等で沿線自治体とJR西日本が互いの考えを主張し合っているだけのように思えてならないことについて、市長は、期成同盟会の振興部会において、活性化策に優先して取り

組むこととしており、今後お互いの立場や主張が折り合うように議論を深めると回答。関連して、大糸線があったからこそ、今の新幹線の駅が糸魚川にできた経緯があり、踏みとどまる覚悟があるかの問いに、担当課長より大糸線を鉄道として存続していかなければならない。松本市から糸魚川市までの沿線8市町村、新潟、長野両県同じ思いで、仕事をしている旨の回答がありました。

■糸魚川市人口減少対策プロジェクト推進体制が発足したが、現況はどうなのか？

当市の最重要課題である「人口減少対策」に対応するため、4月より「人口減少対策プロジェクト」を設置した。通常、プロジェクトチームは、集中的に問題解決を図る際に設けられると考えられており、もう絞り込んで、動いて、その推移を見守っている状況なのかの問いに、担当課長からは、人口減少がなかなか

止まらない現実に対して、特に若年層を中心とした人材確保、特に30代前半・後半の世代が少ないところに焦点を当てた取組について情報収集・分析をしていきたいと回答がありました。もう理屈ではなく、結果を出していくしかないで、プロジェクトがお題目で終わらないようにしてもらいたいと思います。

■柵口温泉 権現荘の施設をよみがえらせるには？

4月25日より、日帰り温泉のみの営業を始めたが、お客様は対前年比で約119%、1日平均で90人となっている旨の回答が市長及び担当所長よりありました。また、食堂を再開してもらいたいという声には、多額の経費がかかるため、考

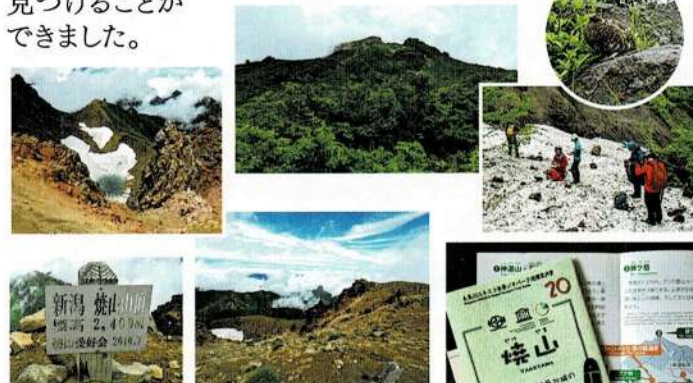
えていない回答でしたが、調理する方を雇わないといけないというのが主な理由のようで、工夫して利益を出せるようにできないものかと考え、担当所長の答弁には納得できませんでした。また、民間譲渡先に関しては、決まっていない回答でした。

■その他の質問

1. 4月に北山広田ほ場で地滑り災害の復旧事業について、計画工程に変更は？
 2. 市長公約の看護師養成学校の検討は続けるとの答弁のその後の進展は？
1. 県の地滑り対策事業及び市が実施する農地農業用施設災害復旧事業とともに、現時点では、工程の変更ないと市長の答弁。
2. 現状では実現の見通しが立っていないが、近隣の看護学校等を調査し、検討していくと前回と同じ内容の市長答弁でした。設置については、第3次市の総合計画、重点項目「教育」のところに記載があります。

糸魚川の山・海・川へ ～ 焼山 & 鉾ヶ岳 登山、能生 弁天浜、早川 ～

■ 7月9日(日)、翌週の16日(日)は、幼少の頃から何気なく眺めている焼山(標高2,400m)と鉾ヶ岳(標高1,316m)にそれぞれ初めて登りました。9日は焼山愛好会(代表樋口 善栄氏)の皆様と登山道整備を目的に参加させていただきました。山頂まで登るのに昼食時間を入れて約6時間ほど要しました。途中には「大谷」、「地獄谷」とそれなりの難所もあり、道中の時間帯が非常に長く感じました。当日の山頂は、雲が多く見渡すことができませんでしたが、帰りは幸運にも「森林限界」地帯でライチョウを見つけたことができました。



16日は鉾ヶ岳に挑みました。前日には、FB新潟登山部(代表 丸山 俊夫氏)のメンバーの方が登山道整備で現地入りしており、当日も猛暑の中での作業が行われ、頭が下がりました。登り始めてから3時間位経つと、山頂へ向かうことを拒むかのように「金冠」というあまり足場のない絶壁の岩場をロープで上がって行くところがあり、きつく感じました。サポートも頂きながら、一週間の間に2つの山に登頂できたことをうれしく思い、感謝いたします。



■ 7月15日(土)能生 弁天浜でビーチクリーンイベントに参加しました。砂浜は意外ときれいに見えましたが、発泡スチロールの小さなもの、プラスチックトレイの破片や釣り糸・針などがたくさん見つかりました。約1時間50分位の清掃活動でしたが、環境を脅かす元凶とならないよう、家庭ごみなどのマナー・分別の必要性を改めて実感いたしました。



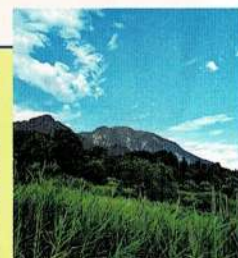
■ 8月15日(火)藤のさと公民館だよりの7月号に「魚のつかみ取り大会」企画の掲載があり、会場の早川大橋上流へ出かけました。コロナ禍もあったりで、川の中で行なうのは、かなり久しいようです。当日参加されたお子さんは、100名を超える大盛況ぶりでした。自分が子どもの頃と違い、川で遊ぶことがないでしょうが、ヤマメ、金魚やコイに触れて歓喜する体験は、子どもたちが成長する過程で貴重な財産になると思います。



➤ 話題：地元・企業・起業・人・ヒト

自然豊かな上早川に1996年(平成8年)子供たちの自習の場として開館された「ホコ自習館」があります。現在は勝山 真氏が東京からUターンして運営しています。「ホコ自習館」は余暇を楽しみながら仕事もできる場所(ワーケーションプレイス)として2023年から再スタートしました。市のワーケーションポータルサイト「あえて、糸魚川」にも民泊として掲

載されています。「ホコ自習館」は一級建築士事務所として、地域の古民家の改修設計も行っています。世界中の若者に自然豊かな上早川に居住してもらい、ここがワーケーションバレーとして賑わいのある街となることを夢見ているそうです。そうした構想と上早川の魅力を伝えるために毎月「ホコ通信」を発行しています。美しい上早川の自然と古民家といった資産を活用して、人口増につなげてほしいですね。



猛暑日が連日続き、当市で観測史上最高が観測されたとの報道がありました。新型コロナウイルス感染症の5類移行後、市内のイベントやお盆休みは、賑わいを取り戻しつつあるように感じました。林道入山線の一部通行止め区間が解除された為、今月12日(土)に小滝川ヒスイ峡へ行っ

てきました。市外からのお客様が多く訪れていて、保護監視員の中村 光信氏は、「秋にもお越しを!」とお声がけをされていました。市政に関して皆様の日頃お感じになった疑問やご意見をお寄せください。ご負担を強いることはなく、匿名でも構いません。どうぞよろしくお願いいたします。



■ 議員報酬：わたなべ栄一のケース

※日当は1,400円/日、車賃は350円/日ですが、本人が出席した委員会等が必ずしも日当の対象となるものではなく、日数と金額は一致いたしません。

	支給額	所得税	※親睦会	委員会積立	控除総額	差引支給額	※日数	日当	車賃	費用弁償計	総支給額計
23.1月～5月_報酬	1,500,000	268,500	9,000	10,000	287,500	1,212,500	18	23,800	6,300	30,100	1,242,600
23.6 報酬_6/21	300,000	53,700	500	10,000	64,200	235,800	0	0	0	0	235,800
23.6 期末_6/30	569,250	174,361			174,361	394,889					394,889
23.7 報酬_7/21	300,000	53,700	7,500	10,000	71,200	228,800	8	11,200	2,800	14,000	242,800
合 計	2,669,250	550,261	17,000	30,000	597,261	2,071,989	26	35,000	9,100	44,100	2,116,089

※6月_期末手当支給額の計算は、
月額 300,000×1.65ヵ月分=495,000
495,000×15%=74,250(15%は当市条例に基づく手当)495,000+74,250=569,250円
※親睦会内訳:7/5、大町・糸魚川二市議会議員連絡協議会懇親会費 7,000円

■ 第3回市議会定例会は、8/28(月)～9/21(木)の25日間の予定です。

あなたの声を わたなべ栄一へ

■ 市政に関するご意見、ご要望等がありましたらお寄せください。

住所:〒941-0026 糸魚川市大字田屋634番地
TEL/FAX: 025-555-3697(サロウクナン) 携帯: 090-9836-5234

E-mail: w.watanabe3697@outlook.jp
E-mail: w.watanabe3697@gmail.com